

# 医師臨床研修制度の到達目標・ 評価の在り方に関するWG-ヒアリング

全国医学部長病院長会議から

2015/10/28

東京医科歯科大学理事  
田中雄二郎

# 1. 卒前臨床実習の改革

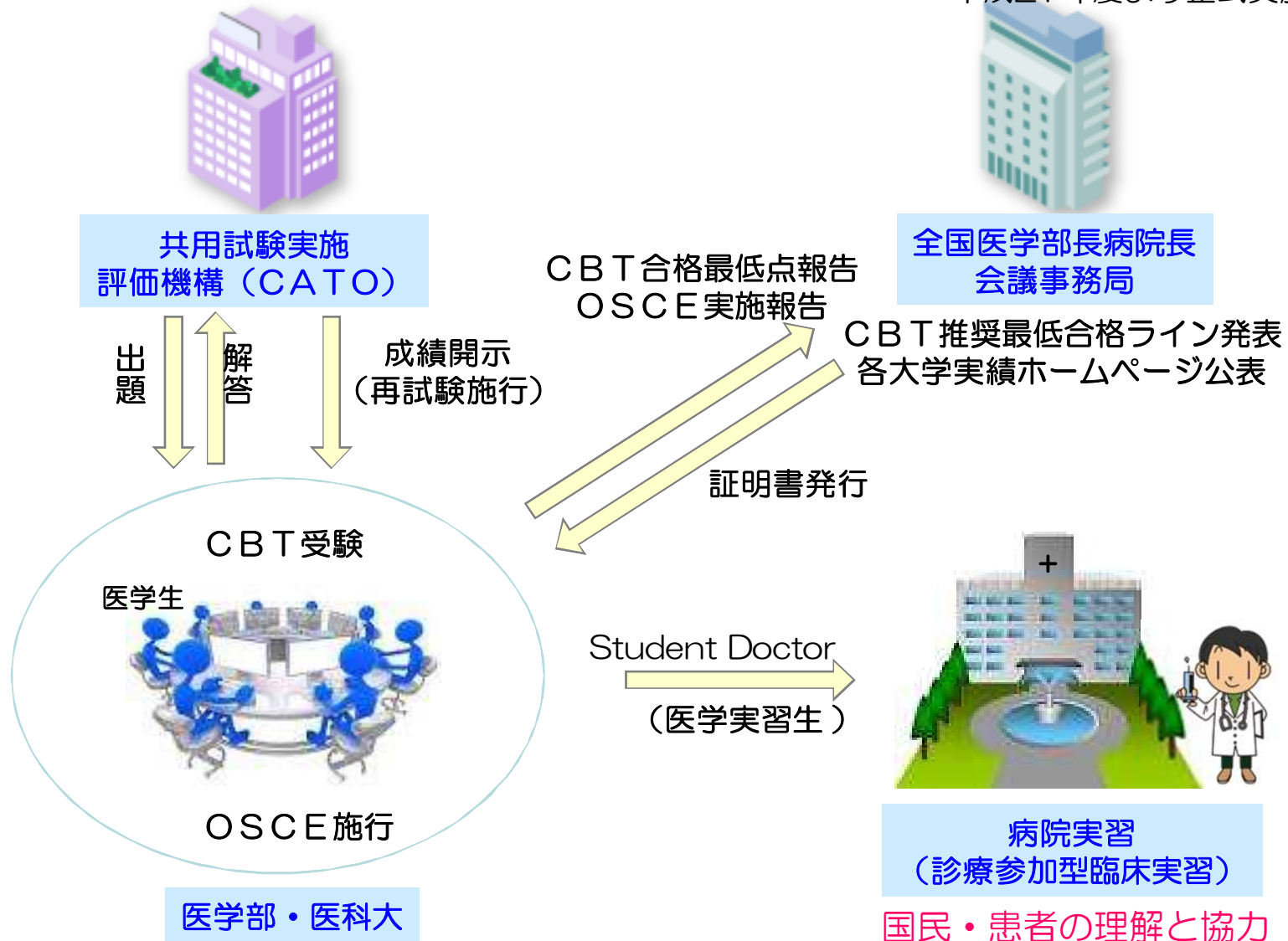
- 臨床実習前評価
  - ・ スチューデントドクター制度
- 臨床実習中評価
  - ・ mini-CEX
- 臨床実習後評価
  - ・ OSCE (Post-CC OSCE)
- 国際認証とコンピテンシー重視教育
- 臨床実習の延長

## 2. 臨床研修到達目標

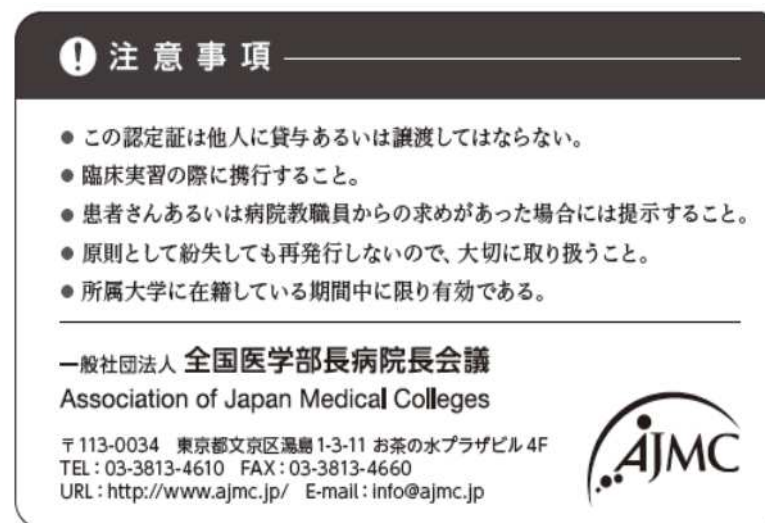
1. EPOCを用いた調査について

# 共用試験全国統一医学生質保証システム

- 平成25、26年はトライアル年度
- 平成27年度より正式実施



# Student Doctor 認定証



認定証には年度、大学番号、認定証の通し番号、大学、学部、学籍番号、氏名等が記載されている。裏面には注意事項が記載され、今年度からは有効期限(在学期間中)が記載される。

# 1. 卒前臨床実習の改革

- 臨床実習前評価
  - ・ スチューデントドクター制度
- 臨床実習中評価
  - ・ mini-CEX
- 臨床実習後評価
  - ・ OSCE (Post-CC OSCE)
- 国際認証とコンピテンシー重視教育
- 臨床実習の延長

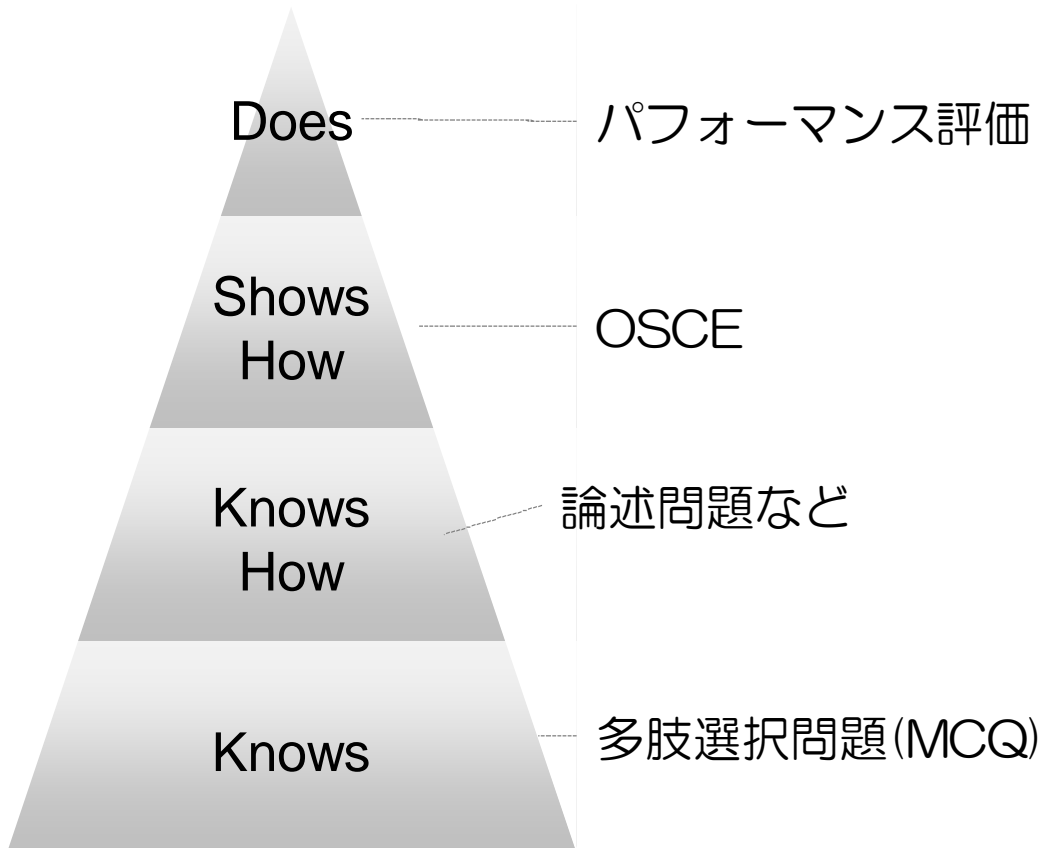
## 2. 臨床研修到達目標

1. UMIN-EPOCを用いた調査について

# Mini Clinical Evaluation Exercise (mini-CEX)

東京医科歯科大学 2013年度第5学年学生より  
内科・小児科実習において導入卒業までに3~4回実施

## Miller's Pyramid



学生による患者診察



教員からのフィードバック

# 1. 卒前臨床実習の改革

- 臨床実習前評価
  - ・ スチューデントドクター制度
- 臨床実習中評価
  - ・ mini-CEX
- 臨床実習後評価
  - ・ OSCE (Post-CC OSCE)
- 国際認証とコンピテンシー重視教育
- 臨床実習の延長

## 2. 臨床研修到達目標

1. EPOCを用いた調査について

# Post-CC OSCE

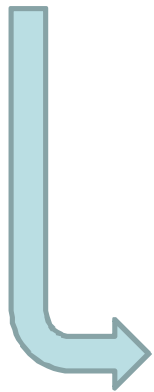
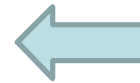


医療面接

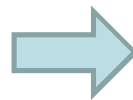


検査解釈

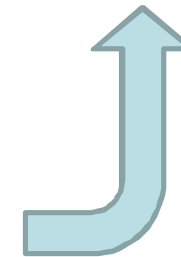
最終診断



身体診察



鑑別診断



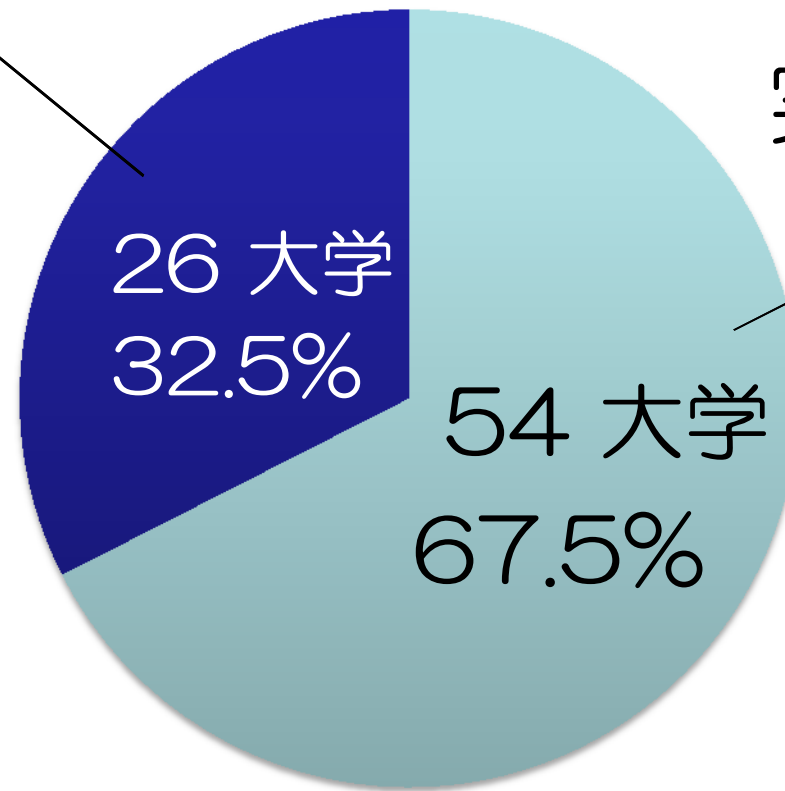
東京医科歯科大学CSA  
(Clinical Skills Assessment)



# 臨床実習の到達度を評価する Post-CC OSCEの実施状況

(80大学)

実施していない



実施している

# 1. 卒前臨床実習の改革

- 臨床実習前評価
  - ・ スチューデントドクター制度
- 臨床実習中評価
  - ・ mini-CEX
- 臨床実習後評価
  - ・ OSCE (Post-CC OSCE)
- 国際認証とコンピテンシー重視教育
- 臨床実習の延長

## 2. 臨床研修到達目標

1. UMIN-EPOCを用いた調査について

# “医学教育の国際化”

議論の契機となった米国医師受け入れに関する新方針  
(2010年9月)

- 米国国家試験受験のための資格試験 (ECFMG)

2023年（我が国の場合2017年入学生）から

- アメリカ医科大学協会（AAMC）または
- 世界医学教育連盟（WFME）

が決めた基準に認定された医学部卒業生に限る

# 医学教育分野別認証制度の確立に向けて

H22 H23 H24 H25 H26 H27 H28 H29 H30

組織編成：  
全国医学部長病院長会議  
医学教育質保証検討委員会

調査研究：  
文科省大学改革推進事業

実施運営：日本医学教育  
評価機構（JACME、  
仮称）  
設置母体：検討協議中

ECFMG通告



# 国際的に認知されるための必要条件

- 国際基準に基づく（分野別）評価基準の策定

WFME, LCME等の国際基準に準拠していること

- 公式な認証評価組織の設立

政府and/or全医学部に認知されること

- • • 日本医学教育評価機構 (JACME, Japan Accreditation Council for Medical Education)

# 世界医学教育連盟（WFME）グローバルスタンダード

9 領域	36 下位領域	基本的水準 質的向上のための水準	注釈 日本版注釈
------	---------	---------------------	-------------

1. 医科大学の使命と教育成果（アウトカム）
2. 教育プログラム
3. 学生評価
4. 学生
5. 教員
6. 教育資源
7. プログラム/カリキュラム評価
8. 統括および管理運営
9. 継続的改良

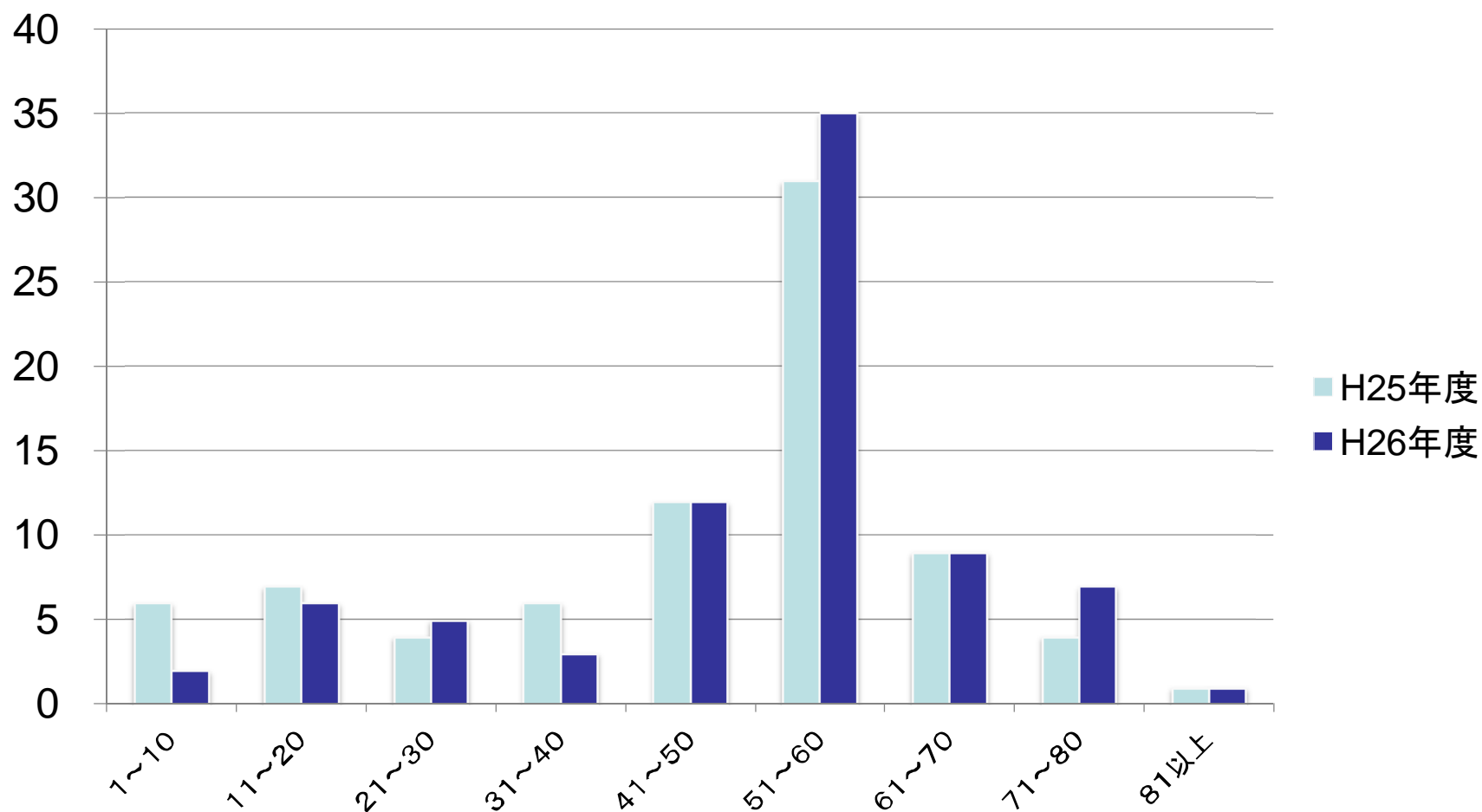
# 1. 卒前臨床実習の改革

- 臨床実習前評価
  - ・ スチューデントドクター制度
- 臨床実習中評価
  - ・ mini-CEX
- 臨床実習後評価
  - ・ OSCE (Post-CC OSCE)
- 国際認証とコンピテンシー重視教育
- 臨床実習の延長

## 2. 臨床研修到達目標

1. EPOCを用いた調査について

# 臨床実習の延長



医学・歯学教育指導者のためのワークショップ（文部科学省主催）  
事前アンケートより



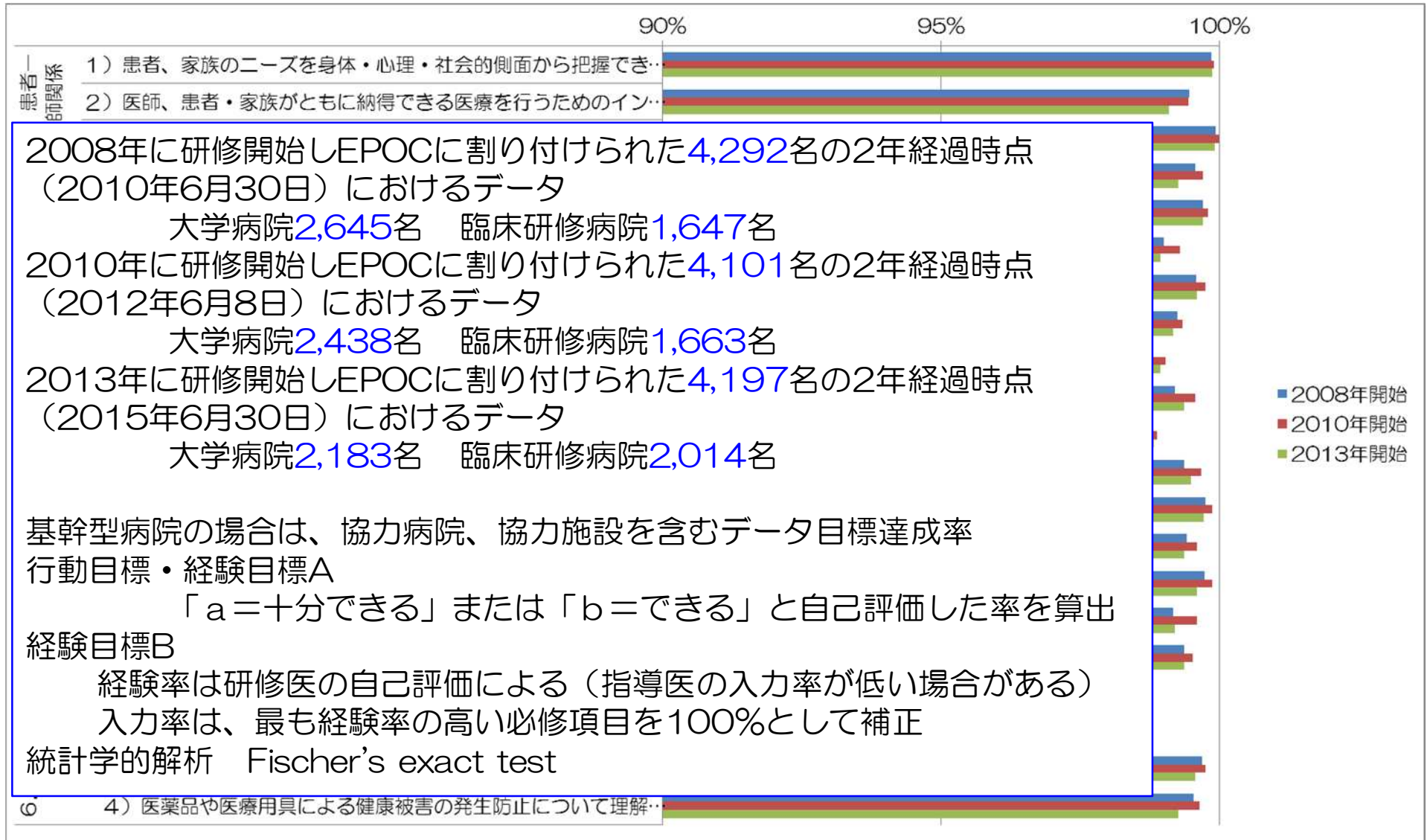
# 1. 卒前臨床実習の改革

- 臨床実習前評価
  - ・ スチューデントドクター制度
- 臨床実習中評価
  - ・ mini-CEX
- 臨床実習後評価
  - ・ OSCE (Post-CC OSCE)
- 国際認証とコンピテンシー重視教育
- 臨床実習の延長

## 2. 臨床研修到達目標

1. EPOCを用いた調査について

# 臨床研修到達目標の達成度比較 (EPOCによる)



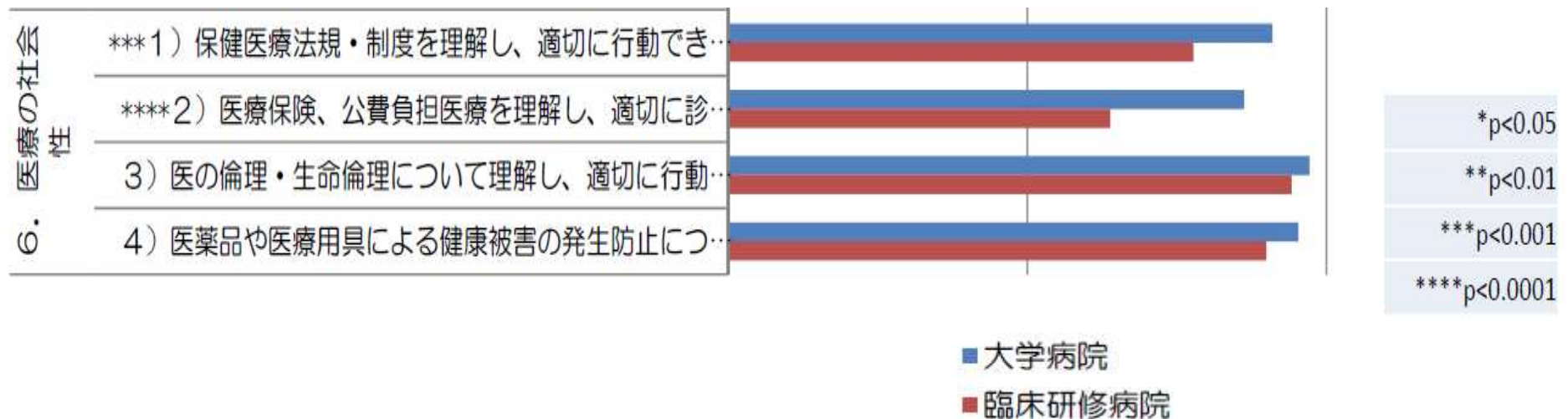
# 解析概要

## ・ 行動目標

年次に関わらず、臨床研修病院で達成率が低い項目

### ・ 6. 医療の社会性

- 1) 保健医療法規・制度を理解し、適切に行動できる。
- 2) 医療保険、公費負担医療を理解し、適切に診療できる。



# 解析概要

## ・ 経験目標A

年次に関わらず、研修指定病院で達成度が95%以下と低い項目

- ・ 2. 基本的な身体診察法
  - 5) 泌尿・生殖器の診察（産婦人科的診察を含む）ができ、記載できる。
- ・ 3. 基本的な臨床検査
  - 19) 核医学検査
  - 20) 神経生理学的検査（脳波・筋電図など）

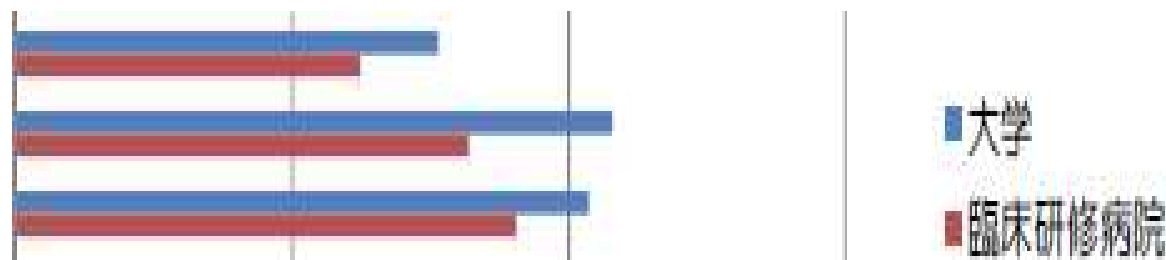


# 解析概要

## ・ 経験目標B1（頻度の高い症状）

多くの年次で、経験率が95%以下と低い項目

- ・ 16) 聴覚障害
- ・ 17) 鼻出血
- ・ 18) 嘔声



## ・ 経験目標B2（緊急を要する症状・病態）

2010年開始研修医以降、経験率が85%を下回っている項目

- ・ 11) 流・早産および満期産

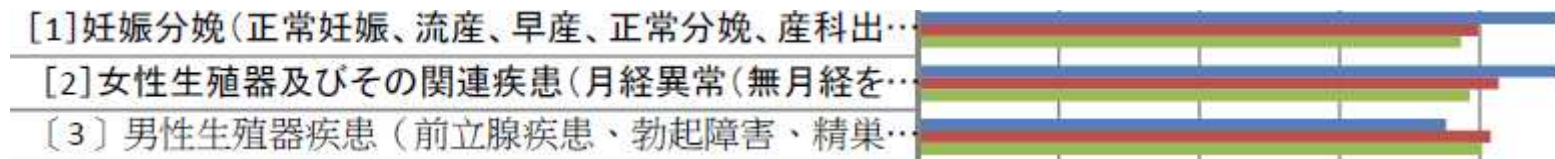


## 経験目標B3（経験が求められる疾患・病態）

- 年次に関わらず、経験率が60%以下と著しく低い項目
  - (14) 感染症
    - [6] 寄生虫疾患
- 年次に関わらず、経験率が80%以下と低い項目
  - (1) 血液・造血器・リンパ網内系疾患
    - [2] 白血病
  - (10) 内分泌・栄養・代謝系疾患
    - [1] 視床下部・下垂体疾患（下垂体機能障害）
    - [3] 副腎不全
  - (14) 感染症
    - [5] 性感染症
  - (15) 免疫・アレルギー疾患
    - [1] 全身性エリテマトーデスとその合併症
  - (17) 小児疾患
    - [5] 先天性心疾患

## 経験目標B3（経験が求められる疾患・病態）

- 必修項目だが、経験率が90%以下と低い項目
  - (11) 眼・視覚系疾患
    - [1] 屈折異常（近視、遠視、乱視）(B)
    - [2] 角結膜炎 (B)
    - [4] 緑内障 (B)
- 2010年開始研修医以降経験率が90%を下回っている項目
  - (9) 妊娠分娩と生殖器疾患
    - [1] 妊娠分娩（正常妊娠、流産、早産、正常分娩、産科出血、乳腺炎、産褥）(B)
    - [2] 女性生殖器及びその関連疾患（月経異常（無月経を含む）、不正性器出血、更年期障害、外陰・膣・骨盤内感染症、骨盤内腫瘍、乳腺腫瘍）



# 謝 辞

## 1. 卒前臨床実習の改革

- 臨床実習前評価
  - ・ スチューデントドクター制度 千葉大学 中谷晴昭理事
- 臨床実習中評価
  - ・ mini-CEX 東京医科歯科大学 高田和生教授
- 臨床実習後評価
  - ・ OSCE (Post-CC OSCE) 聖マリアンナ医科大学 望月 篤講師
  - ・ 国際認証とコンピテンシー重視教育 東京医科歯科大学 奈良信雄教授
- 臨床実習の延長 文部科学省高等教育局医学教育課

## 2. 臨床研修到達目標

- EPOCを用いた調査について 東京医科歯科大学 高橋誠講師  
東京大学 UMINセンター 木内貴弘教授